

### 平成19年度各会計決算

	歳入決算額(円)	対前年度 伸び率	歳出決算額(円)	対前年度 伸び率	歳入歳出 差引額(円)
一般会計	159,177,823,272	4.0%	151,658,314,272	3.8%	7,519,509,000
国民健康保険 事業特別会計	49,751,126,966	7.8%	49,556,672,152	8.1%	194,454,814
老人医療事業 特別会計	29,463,693,661	-3.1%	29,463,693,139	-3.1%	522
介護保険事業 特別会計	20,738,780,116	5.6%	20,173,458,819	7.0%	565,321,297
用地特別会計	481,108,266	216.0%	481,108,266	216.0%	0
駐車場事業 特別会計	438,484,264	7.1%	389,412,548	0.2%	49,071,716
合計	260,051,016,545	4.1%	251,722,659,196	4.1%	8,328,357,349

## 決算審査特別委員会 平成19年度決算を審査

9月19日の本会議において、平成19年度各会計歳入歳出決算6件を審査するため、36名の議員で構成する決算審査特別委員会が設置されました。決算の審査は、第1～4までの各分科会において詳細に行われ、その後、決算審査特別委員会において、各会計決算についての採決を行い、いずれも認定すべきものと決定し、10月17日の本会議において認定されました。

### 平成19年度決算の概要

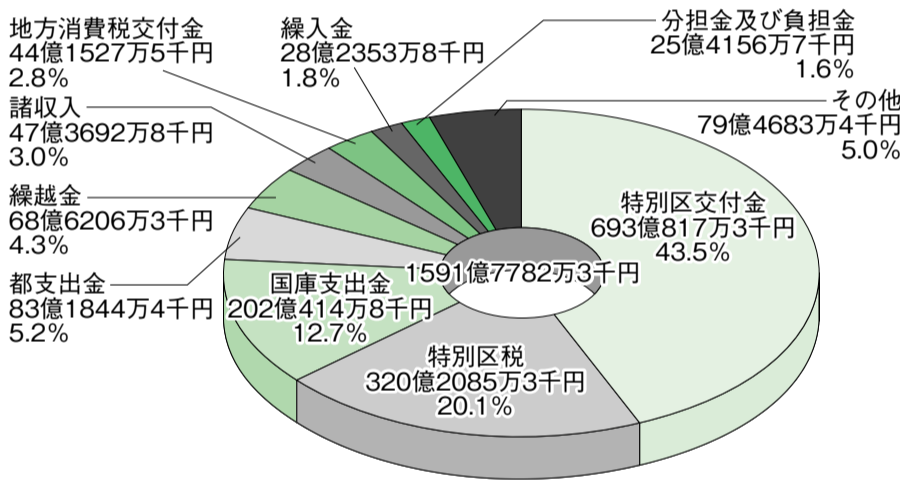
平成19年度一般会計及び5特別会計歳入歳出決算総額は次のとおりです。  
歳入総額2千600億5千101万6千545円  
歳出総額2千517億2千265万9千196円  
平成19年度決算から地方公共団体の財政の健全性に関する比率の公表制度が設けられ、算出された指標からみて、本区の財政は健全な状況にあります。各会計の決算額は左表に、また、一般会計については、内訳を下のグラフで表しています。

### 各分科会の所管審査事項

- 第1分科会** 一般会計のうち、議会費・総務費・産業経済費・職員費に係る歳入歳出決算
- 第2分科会** 一般会計のうち、福祉費・衛生費に係る歳入歳出決算
- 第3分科会** 一般会計のうち、環境費・都市整備費に係る歳入歳出決算
- 第4分科会** 一般会計のうち、教育費・公債費・諸支出金・予備費に係る歳入歳出決算、各特別会計に係る歳入歳出決算

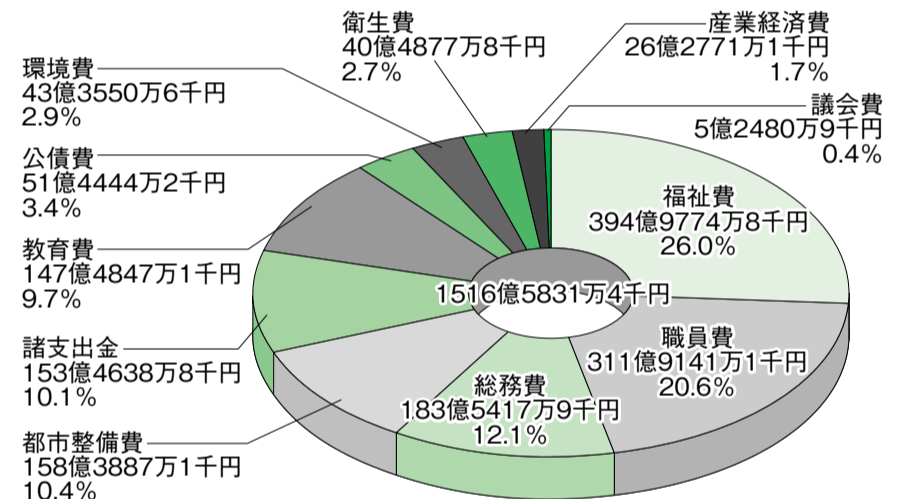
## 一般会計

### 【歳入】



※その他は使用料及び手数料など。

### 【歳出】



## 平成19年度決算に対する各会派の意見

この面から7面までに、平成19年度決算に対する各会派の意見を掲載しました。

### 葛飾区議会公明党

深刻な景気後退の中、区民生活を支える施策の充実を

葛飾区議会公明党は、平成19年度葛飾区一般会計歳入歳出決算及び5特別会計歳入歳出決算を、いずれも認定します。以下、款別に意見を述べます。

**総務費** 平成19年度葛飾区財政健全化判断比率は、将来負担比率に対する監査委員の指摘にしっかり対応すべきであります。また、将来負担比率の計算式を都区財政調整制度のもとで行うには課題があり、見直しの必要があります。年末や年度末に向け緊急の対策を講ずる必要があり、見直しの必要があります。駅周辺の学校跡地などの利用は、区民の要請がかなった形で対応すべきであります。街路消火器の設置については、設置基準の見直しも含め積極的に取り組んでいただきたい。中期実施計画の策定に当たりすべての施策にユニバーサルデザインの視点が入るよう要請します。

**福祉費** 事業の中に先進的な事業があり評価した上で、以下を要望いたします。福祉タクシー事業については、タクシー事業者によるタクシーチケット廃止の動きもあり、事業自体の再構築と内容の充実を求めます。また、高次脳機能障害事業、認知症サポーター事業をさらに推進すべきです。保育事業は、保育待機児ゼロの取り組み推進一時保育、緊急一時保育、病後児保育、ショートステイ・トワイライトステイ事業など多様な保育サービスの拡充を要望します。

**衛生費** 先進的な事業が数多くみられ評価します。その上で障害者のための「ひまわり歯科診療所」、ねたきり高齢者のための「たんぼほ歯科診療所」のユニットの改善、メンタル相談体制の充実など精神保健事業の拡充、鳥インフルエンザ対策の早期確立、乳がん検診・子宮がん検診など女性の健康支援の充実を要望します。

**環境費** 太陽光発電システムの公

施設にも導入しやすい施策の推進を求めます。区民農園事業は、次の世代に残せるよう事業の充実・再構築を求めます。廃てんぷら油によるバイオ燃料の活用、ごみ収集にかかわるスプレー缶による事故対策の推進、レジ袋を削減するため、さらに使いやすいマイバツクの改良を求めます。

**都市整備費** 高砂駅北口の自転車駐車場の設置は、区が地元のを要望を鉄道事業者に積極的に働きかけ実現したことを高く評価します。以下を要望します。高齢者のための優良賃貸住宅の計画的な建設とともに管理費などの圧縮を求めます。四つ木地区の密集住宅市街地整備は、住民や地権者の意見をよく聞き推進してください。新中川河川敷への「犬の広場」の設置、公共トイレへの手すりの設置、平成22年4月からの義務化される火災警報器の区助成による設置促進を要望します。

**教育費** 学校に設置されている旧式の冷暖房機は、最新のシステムに入れ替えるよう望みます。図書館サービスはコンビニを利用した本の受け渡し、南綾瀬・奥戸地域への図書館の新設を求めます。食育リーダー、食育推進チーム設置は評価します。今後、学校、家庭、地域の連携強化が必要です。巡回型の導入などスクールカウンセラー制度の充実を評価します。さらなるいじめ、不登校対策の充実を望みます。発達障害は、早期に一貫性のある支援が重要であり、コーディネーターの充実を望みます。郷土と天文の博物館のホームページに葛西城の歴史資源の展示充実を望みます。地域総合型スポーツクラブの拡充を望みます。予算書・決算書を作成する際、事業・内容を分かりやすく明記してください。また、総合スポーツセンター管理運営委託などの指定管理者が行う事業については収支状況や事業の概要の分かる資料提出を求めます。

**特別会計** 介護保険制度が円滑に推進するよう、入所待ちの実態を踏まえ適切な対応策を講じることを望みます。その他、着実な推進を要望します。

実施への積極的な設置と民間住宅・

共施設への積極的な設置と民間住宅・

実施への積極的な設置と民間住宅・